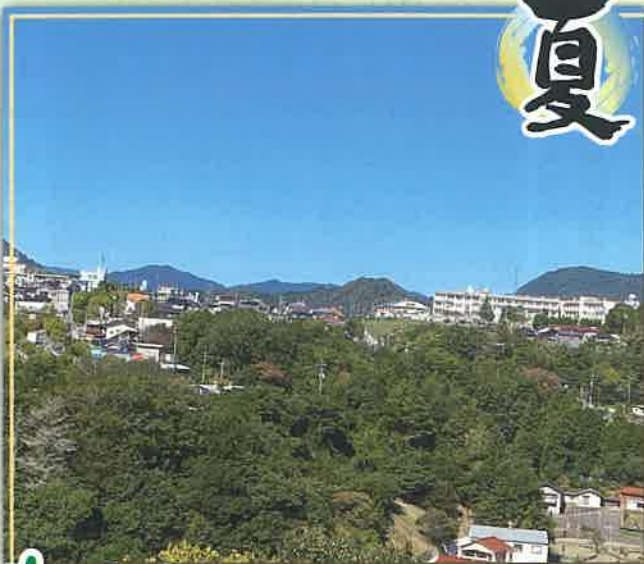


社協 あさひが丘

第60号 令和5年 2月号



春



夏

ぐるっとわが街

あさひが丘



秋



冬

ボランティアアセンターの 充実に向けて

あさひが丘地区社会福祉協議会

会長 梶川 宏



今年は、例年に
なく寒い冬となっ
ています。また、
コロナに加えてイ
ンフルエンザも流

行の兆しを見せています。厳しい冬となつていますが、皆様にはお健やかに過ごしのことと思います。私は、昨年11月1日から新しくあさひが丘地区社会福祉協議会の会長となりました。梶川 宏と申します。精一杯努めますのでよろしくお願いします。

さて、よく自助、共助、公助といわれますが、社会福祉協議会は共助の中心となる役割を担っています。現在、①近隣ミニネットワークづくりによる見守り、支えあい活動 ②ふれあいを高める活動としてのサロン活動 ③地域での助け合い活動としてのボランティアセンターを3つの柱として活動をしています。さらに、地域団体連携支援基金を利用した「あさひが丘お助け隊」の充実強化、地区社協活動拠点活性化支援事業を利用した「言うてみんさい、話に来んさい」の活動に取り組んでいます。

もとより、これらの活動は社会福祉協

議会、だけでできるわけではなく、連合自治会や包括支援センターと緊密に連携しながら行っているものです。とりわけ、見守り活動、サロン活動、助け合い活動などで実際に活動してくださっているのは、民生委員児童委員の方々やボランティアの方々です。深く感謝申し上げます。

一方で私たちは大きな課題を抱えています。それは、地域全体の高齢化に伴って、これまで助ける側で活動されていた方も助けてもらう側になっていかれるということことです。では、その方たちを今後誰が助けるのか、という問題があります。近年、定年延長などで、年を重ねられてもフルタイムで働かれる方が増えています。なかなかボランティア活動にまで時間が割けないとおっしゃる方もいらっしゃいます。しかし、もし仕事に費やす時間が少しでも減ったときにはその時間の一部をボランティア活動に充てていただければ助かります。

助ける、助けられるという言葉を使ってきましたが、助けることは助けられることでもあり、助けられることは助けることでもあると思います。私たちは、いざれ誰かに助けてもらいながら余生を送ることになります。その前に助ける活動を経験されてはいかがでしょうか。社会福祉協議会では、今後ボランティアセンターの充実を力を入れていきます。皆様の参加をお待ちしております。

コムズ安佐パーク様から

ご寄付を頂きました



株式会社コムズ(コムズ安佐パーク)様がコムズ安佐パーク開店30周年を記念して地域に還元をしたいということで、安佐地区の7つの地区社協に寄付をされました。その一環としてあさひが丘地区社協にもご寄付を頂きました。

その寄付金の一部を使って、緊急時に一時的に貸し出すための車いすを購入しました。介助用の車いすなので自走は出来ませんが軽くて使いやすいものです。必要なことがありましたらあさひが丘地区社会福祉協議会までご連絡ください。

おめでとうございます

広島市安佐北区社会福祉協議会
会長賞受賞
16区 中迫 みどり 様



あさひが丘民生委員・児童委員の皆様



中村さん

山田さん

木村さん

新井さん

梶川さん

里田さん

古田さん

中迫さん

川本さん



おくやみ

ご生前の面影を偲びつつ、謹んでお悔やみ申し上げます。
 (令和四年七月一日～令和四年十二月末日)

一区	勝部 讓 様	一区	村上 廣文 様
二区	丸山 弘子 様	二区	大前セツヨ 様
三区	浦口 昭 様	三区	坂本 照明 様
六区	山本 綾子 様	六区	高原 宣子 様
六区	黒本 清子 様	八区	西尾 恵子 様
九区	池内 有治 様	十二区	佐々木ミヤコ 様
十二区	佐々木良子 様	十三区	三ヶ島幸男 様
十三区	日高 菊美 様	十三区	坂梨 勝幸 様
十四区	国本 誠 様	十四区	佐々木珠美 様
十七区	中川 洋治 様		



☆ 愛のともしび ☆

次の方々から、志やご寄付をいただきました。
 福祉事業の貴重な財源として有効に活用させていただきます。
 皆様のご芳志に厚く御礼申し上げます。

お好み焼きムーミン 様 デコパージュ教室 様

なんでも相談

毎週月曜日～金曜日(祝日休み)
 午前十時から十二時まで

社協役員、スタッフが常駐しています。
 お気軽に立ち寄りください。

社協事務所に電話がつかまりました。
 ※FAX・留守番電話対応

電話・FAX 〇八二一五七三二五五九〇

(電話・FAX等の相談も受け付けます)



編集後記

皆さまには、お元気で過ごすごしのことと思います。
 三年続いています新型コロナウイルスについても、変異種への懸念も、まだまだですね。従って、当面はウィズコロナでいかに個々が、感染予防していけるかが感染終息への鍵となるように感じています。

併せ、私も年金生活の高齢者にとって、電気・ガス・食品等の値上げラッシュ。外にできれば震えるし、ふところは寒いし、本当に生活しにくい毎日です。

さて、社協広報誌の二月号の発刊です。なかでも脳トレタイムを楽しみにしていただいている方々には、大変お待たせいたしました。是非、今回もふるってご応募ください。お待ちしております。

皆さまには時節柄、どうぞご自愛ください。

編集委員



六区	梶川 宏
九区	池之 五雄
十二区	坪井 博昭
十四区	田中 瑞穂
十五区	川本寿美恵
十五区	新井 朱美
十七区	奥田 春吉

発行

あさひが丘地区社会福祉協議会 JAコープビル二階
 五七三二五五九〇

印刷所

安佐印刷有限公司
 広島市安佐北区安佐町毛木九八六
 八三七一一四一